

京 都 大 学 医 学 部 附 属 病 院 規 程 新 旧 対 照 表

改 正 前	改 正 後
<p>(前 略)</p> <p>第9条 病院に、薬剤部を置く。</p> <p>第10条 薬剤部に、薬剤部長及び副薬剤部長5名を置く。</p> <p>2 薬剤部長は、病院の専任の教授をもつて充てる。</p> <p>3 薬剤部長は、薬剤部の業務をつかさどる。</p> <p>4 副薬剤部長は、1名は医学研究科、医学部又は病院の准教授又は講師を、1名は医学研究科、医学部若しくは病院の准教授若しくは講師又は薬学研究科の教授、准教授若しくは講師を、他の3名は技術職員をもつて充てる。</p> <p>5 副薬剤部長は、薬剤部長の職務を助ける。</p> <p>第11条 病院に、次の部及びセンターを置く。</p> <p>医療情報企画部</p> <p><u>医療安全管理部</u></p> <p>感染制御部</p> <p>総合臨床教育・研修センター</p> <p>診療報酬センター</p> <p>先端医療機器開発・臨床研究センター</p> <p>i P S細胞臨床開発部</p> <p>臨床研究総合センター</p> <p>先制医療・生活習慣病研究センター</p> <p>看護職キャリアパス支援センター</p> <p>EHR利用推進センター</p> <p>レセプト情報等オンサイトリサーチセンター（京都）運用部</p> <p>倫理支援部</p> <p>(後 略)</p>	<p>第9条</p> <p>第10条</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>第10条の2 <u>病院に、医療安全管理部を置く。</u></p> <p>第10条の3 <u>医療安全管理部に、医療安全管理部長及び副医療安全管理部長を置く。</u></p> <p>2 <u>医療安全管理部長は、病院の専任の教授をもつて充てる。</u></p> <p>3 <u>医療安全管理部長は、医療安全管理部の業務をつかさどる。</u></p> <p>4 <u>副医療安全管理部長は、医学研究科、医学部又は病院の准教授又は講師をもつて充てる。ただし、やむを得ない事情があるときは、病院の助教をもつて充てることができる。</u></p> <p>5 <u>副医療安全管理部長は、医療安全管理部長の職務を助ける。</u></p> <p>第11条 病院に、次の部及びセンターを置く。</p> <p>医療情報企画部</p> <p>感染制御部</p> <p>総合臨床教育・研修センター</p> <p>診療報酬センター</p> <p>先端医療機器開発・臨床研究センター</p> <p>i P S細胞臨床開発部</p> <p>臨床研究総合センター</p> <p>先制医療・生活習慣病研究センター</p> <p>看護職キャリアパス支援センター</p> <p>EHR利用推進センター</p> <p>レセプト情報等オンサイトリサーチセンター（京都）運用部</p> <p>倫理支援部</p> <p>附 則</p> <p>この規程は、平成29年9月26日から施行する。</p>